

## 「WSN-IoT AWARD 2019」応募様式 (S)

## 1 実施主体の概要

実施主体 (応募者または被推薦者)	名称：(大学名・企業名・自治体名等)	YRP研究開発推進協会またはWSN協議会	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 非会員
		スマートIoT推進フォーラム	<input type="checkbox"/> 会員	<input type="checkbox"/> 非会員
実施主体の 代表者	住 所： 部 署： 役 職： 氏 名：			
実施主体の 連絡先（事 例の内容につ いて事務局か らの問い合わ せ窓口）	住 所：(代表者と同じであれば同上と記入) 部 署：(代表者と同じであれば同上と記入) 役 職： 氏 名： 電話番号： メールアドレス：			
実施主体の 概要（複数 の場合構成 を記入）	(例) 学部情報や企業の担当部門、自治体の概要（人口や取り巻く環境など） 等			
推薦紹介機 関の連絡先 及び推薦の 理由	推薦紹介機関等の名称 ※応募内容は当該機関と情報 共有させていただくことがあります	<input type="checkbox"/> 総務省 総合通信局（総合通信事務所） <input type="checkbox"/> 情報通信研究機構 研究センター <input type="checkbox"/> WSN協議会会員		
	部 署： 氏 名： 電話番号： メールアドレス： 【推薦の理由】：(推薦機関からのコメントがあればご記入ください。)			

## 2 事例について

事例の名称	(30字以内)
事例の概要	(事例に至る背景(課題等)・目的・具体的内容などを簡潔に記入。なお、詳細は「3事例のポイント」へ記入。)
事例の全体概要図	(印刷した際に、文字が確認できること)
実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (終了の場合記入)
国等プロジェクト名	(国、都道府県の施策の活用があればその名称を記入)

## 3 事例のポイントについて

IoT無線技術の利活用	(無線技術を効果的に利活用していることやLPWA方式等の事例に使用している技術情報を記入)
連続性	(一時的な一過性のものではなく、連続的、継続的に必要不可欠な事例であることなどを記入)

地域との連携・課題解決	(行政の支援、地域企業・金融機関等との連携、地域の課題など地域との関係があれば記入)
事例の創意工夫	(事例の目的の達成のために特に考慮して取り込んだ仕組み、ポイントなどを記入)
事例の成果	(事例を導入したことにより、想定していた課題が解決されていることを記入。また、効率化、雇用の創出、新たな価値の創造、経済の活性化、地域活性化などの効果について記入。なお、現在進行中の事例については見通しを記入(〇〇年ごろ〇〇の達成見込みなど))
事業性、持続可能性、将来発展について	(事業性、サステナビリティ(持続可能性)についての見通し、ビジネスモデル、将来に向けた発展の構想などを記入)
その他	(特にアピールしたい事項や、事例を実施する上で苦労した点等を記入) ※独創性・先進性、横展開(分野横断、地域間の広域連携)の可能性については、応募資料全体から審査いたしますが、分けて記入できる場合はアピールしたい事項としてこちらに記入ください。

注) 記入に当たって、専門用語等を使用する場合は、簡潔に説明を付記すること。

また、事例のポイントを様式2により概要版として作成すること。

資料の総枚数は、A4版10枚程度まで(様式1:3枚、様式2:1枚、その他参考となる資料)

とします。

#### アンケート

WSN協議会についてご意見ありましたら記入して下さい	
----------------------------	--